

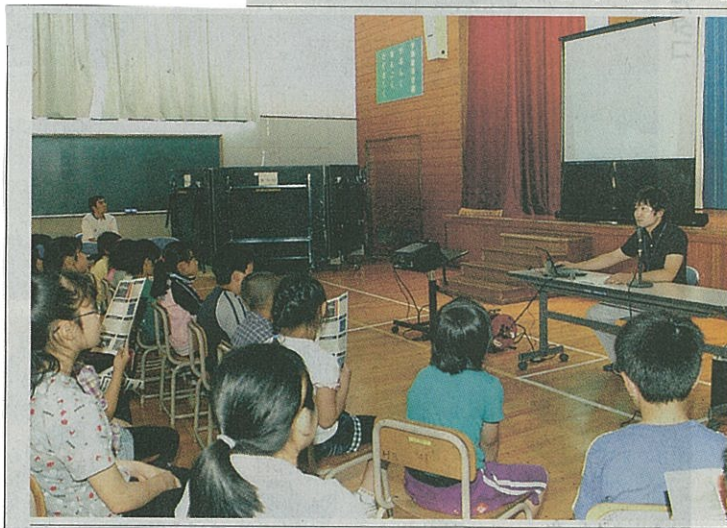
# 「人のつながりが力」

北斗の  
樋口さん 被災地の現状語る

【北斗】東日本大震災の被災地支援のため、岩手県宮古市に北斗市から派遣された同市職員の樋口和志さん(29)が5日、茂辺地小で児童21人を前に現地の様子や支援活動について語った。

樋口さんは5月7日から15日までの9日間、宮古市の避難所で支援物資の仕分けや食事の配膳作業などに携

きの撤去が進む市内の状況をスライドなどで茂辺地小児童を前に宮古市での復興支援活動について話す樋口さん



説明。宮古市職員が撮影した津波の映像は、子供たちが食い入るように見つめた。

樋口さんは「家族や

友人とのつながりが、前を向いて進む力になる」と締めくくり、6年の千葉美晴さん(11)は「少人数の学校なの

で、一人一人が親密につながっていることを大切にしたい」と話していた。

(松嶋加奈)